

Realize yourself

～君の目標を実現せよ！～

金沢市立高尾台中学校 第2学年
令和7年5月29日(木) 第7号

デジタル科先端技術体験学習

5月13日(火)5月15日(木)金沢工業大学

デジタル科「先端技術体験学習」の授業として、2年生が13日と15日の2回に分けて金沢工業大学へ行ってきました。学校の説明や施設見学の他にも、VR体験やAI技術体験などをしました。生徒たちは「見学では、普段見ないようなものがあるので、わくわくした。」「こんなに環境が整っていて魅力のある大学があることを知れてよかった。」「AIについて生命について3Dプリンタを使って物をつくるなど、未来を体験できました。」などと今日の学習を振り返っていました。



皆さんの感想を紹介します。

最初の金沢工業大学についての説明で、県外から来た人が半数以上で人数も多いと聞き、驚いた。AI制作では、ちゃんと指示を聞いていないと分からなくなるし、聞いていても「あれ?」となって、難しかった。だからこそ、できたときは楽しいし、面白かった。そして見学では、普段見ないようなものがあるので、わくわくした。3Dプリンターなど、置いてあった機械はものによっては高額らしくてそのようなものがそろっているのはすごいと思った。

今回の体験を通して、私がびっくりしたことは、大学では様々な研究をしたり、勉強したりできることだ。バイオ化学部の環境応用化学科では、「放射線から人体を守るセンサーに活用」といった人が安全安心に暮らせる社会に向けてつながるような研究をしていて驚いた。他にもバイオの力で、より健やかに人が生きられるといった研究もしていて、人の命に関することを大学で勉強することができるということが知れた。

金沢工業大学にとっても興味を持ってました。最初はなんの建物でどのような特徴があるのか知らなかったが今日の体験を通して、こんなに環境が整っていて魅力のある大学があることを知れてよかった。そして、AIのことも触れることができた。自分にはあまり接点がないと思っていたけど、自分の生活はAIで満ちていることが分かった。僕は今後AIと暮らしていく世の中でAIのことを知り、自分の生活を大きく変えることができればいいなと思った。

今回の体験はとても面白かった。先端技術産業を学ぶことができたことも面白かったけれど、大学の中ではどのようなことができるのか知ることも面白かった。金沢工業大学では、自分の好きなテーマをたくさん研究したり、作ったりできて、色々なことができるのがいいと思った。VRのゲームがあって、それらは高齢者の方たちに楽しく運動してもらうこともできて、先端技術産業の発展を直に感じる事ができた。

3DプリンターやAI、機械など、どれもが私の想像以上に進化していて驚いた。3Dプリンターは使っている材料から強度がないイメージがあったけれど、グミのように弾力のある素材も使えたり、その弾力を変えたりと自由度がものすごく高くて驚いた。

先端技術の体験と大学ツアーで、新しい考えを知り、新たな発見をすることができたため、大変充実した1日だった。人類の工業分野の研究はここまで進んでいるのか、と毎秒驚いていた。楽しかったし、学びも多くあった。

金沢工業大学は、ロボット大会で1位をとったり、47都道府県すべての都市からこの大学に人が来るなどとても人気すごいところだとわかりました。AIについて生命について3Dプリンタを使って物をつくるなど、未来を体験できました。僕もこの大学に行って、たくさんのことを調べたい、知りたいと思いました。

VRはとてもリアルで面白かったので1番印象に残っています。AIはとても進化していて人間の仕事や役割が失われるかもしれないと思いました。

大学生活は想像よりも楽しそうなもので、ライブラリーセンターや研究室など、最先端のものを見せさせていただいて、大学への興味を持ちました。いろんな学校があることを学校選びの参考にしていきたいです。協力してくれた工大の人に感謝です。

大学に初めて行ったけど、中学校とはちがって、全部自分の力でしているところがすごいと思った。将来の夢など、目標に向かって頑張ることは、なかなかできないからすごいと思った。体験もAIについてあまりくわしく知らなかったけれど、AIはここまで発展していることが分かった。学生の皆さんもすごく生き生きしていて、楽しそうだった。私も今回学んだことを生かして、目標に向かって頑張る力を身につけたい。

金沢工業大学のキャンパスを周って見て、ものをつくっているところを見れたり、それぞれの学科や行っていることを知れたりしてよかった。3Dプリンターでもものをつくると、実際には穴をあげないといけないものがつなげたままつくれるのは興味深かった。

初めてみる機械がたくさんありました。様々な場所にAIがありました。大学を案内してくれた方から「いろいろな学科が組み合わせられているいろいろなものができる。」と聞きました。私は大学では一つのことを極めないといけないのかなと思っていたけど、いろいろなことに興味をもっていくことも大切かなと思えました。



今年度からはじまったデジタル科の授業では小1から中3まで通じた科目として、プログラミング学習などを行います。今回は金沢工業大学の皆さまに協力していただき、仮想現実（VR）など先端技術の体験を行うことができました。デジタル社会とのかかわり方を考える機会にしてほしいです。